

## MESSAGE

## 在校生からのメッセージ

「主役はあなた。  
一緒に充実した学校生活を送りませんか？」大島 佑月 バドミントン部  
上尾市立瓦葺中学校出身

私は、中学校3年の時には、高校卒業後に進学するか、就職するかを決めていませんでした。そのため、普通科の学校では学ぶことない商業科目を学びたいと思い、大宮商業高校に入学しました。中学の頃からバドミントン部に所属しており、高校でも続けようと考えていました。1年生の時はコロナウィルスの影響で活動日数が少なくなってしまったため、あまり活動ができませんでした。しかし、2、3年生になり活動日数が増え、1日でも多く活動できることの有難みを感じました。中学の時とはまた違った環境で最初は戸惑いもありましたが部員同士、支え合いながら日々活動しています。部活動を通して精神的、体力的に大きく成長できると思います。高校生活で努力したことは社会に出た時必ず役に立つと思います。大宮商業高校では、検定取得のために勉強もしなければなりません。しかし、努力した分達成感が得られます。何事にも諦めず挑戦し、充実した高校生活を送ってください。

櫻田 ひより ダンス部  
さいたま市立大成中学校出身

私は、宮商の卒業生である姉に勧められたのがきっかけで、商業科での資格取得や就活について興味が湧き、入学を決めました。また、ダンス部に入学したのは、小さい頃から習っていたダンスを部活動でもやってみたいと思ったからです。入部してから初めて学ぶ商業科目が、想像していたよりもはるかに大変で苦労しました。特に、テスト前や検定前は提出物も多くなり、勉強と部活動の両立が難しい時期もありました。しかし、諦めずに取り組んだことにより、大きな達成感をえることができました。現在は部活も引退して、本格的に進路活動をしています。部活では部長を務めていたので学ぶことが多くありました。メンバー同士でケンカしたり、意見が合わないこともありましたが、それを乗り越えた時の充実感は今の自分の成長につながっています。初めは誰でも上手にこなすのは大変で、辛いこともあるかもしれませんが、それを諦めず、乗り越えることによって必ず自分の進路につながります。ぜひみなさんも、この大宮商業高校で進路実現してみませんか。

増澤 里紗 ソフトボール部  
さいたま市立土屋中学校出身

私は、中学3年生の時には高校卒業後に進学するか就職するか決めていませんでした。そのため、どちらを選択しても困らない学校に入学したいと思い大宮商業高校に入学しました。私たちソフトボール部は人数が少ないですが1試合でも多く勝つことを目標に日々練習に励んでいます。合同チームと一緒に練習できる時間が少なく、うまくいかないこともあります。お互いに支え合って良いチーム作りができるように頑張っています。辛いことがあっても部員同士が励まし合いながら乗り越えてきました。商業科であるため検定の勉強と部活動の両立は大変でした。ですが、諦めずに続けることで精神面でも成長ができると、自信にもつながると思います。みなさんもぜひ大宮商業高校に入学して、自分自身を成長させてみませんか。

勝島 蒼 バスケットボール部  
さいたま市立三室中学校出身

私は、小学校3年生からバスケットボールを始め、高校でもバスケットボールを続けたいと思い、宮商バスケットボール部に入学しました。他の学校より人数も少ないですが、県大会を目標に日々練習に励んでいます。一昨年は、専門の指導者がいなかったため自分たちで工夫しながら練習メニューを考えやっていた。平日は2時間の短い練習ですがバスケットは習慣と言われるスポーツなのでとても1日1日を大切に練習を行っています。部活動に入ることで、他のクラスの友人もでき、先輩、後輩の良好な関係を作ることのできるのも、とても良いことだと思います。商業科ならではの検定と部活動を両立することは大変ですが、諦めずに取り組むことによって必ずやり遂げることができます。ぜひ大宮商業高校に入学してバスケットボールに入り、充実した高校生活を送りませんか。

菅家 彩葉 バレーボール部  
さいたま市立柏陽中学校出身

私は、母が大宮商業高校の卒業生ということ、就職する際に有利になる資格をたくさん取得するため、本校に進学することを決めました。また、中学校の頃からバレーボールをしていたので、高校でも続けたいと思いバレーボール部に入学しました。私たちバレーボール部は、部員が少なく、思い通りに練習ができなかったりします。しかし、部員同士がとても仲が良く、良い関係を築いています。部長を任された当初は、うまくチームをまとめられず、コミュニケーションも取れていませんでした。しかし、チームメイトと助け合いながら協力して乗り越えてきました。大会が近くなると、話し合いをもとにチーム練習し、互いに協力しながら取り組みました。大会で大きな功績を残したことはないのですが、日々練習してきたことを発揮することができました。また、検定と部活動が重なってしまうこともありましたが、うまく時間を見つけて、勉強に取り組むこと、部活動と検定の両立を達成することができました。私が、バレーボール部に入学して得たことは、周りを見て話を聞き、行動することの大切さです。みなさんもぜひ、大宮商業高校に入学して、部活動に所属し、全力で何かに取り組んでみませんか。

松田 建太 卓球部  
さいたま市立尾間木中学校出身

私は、高校生になったらたくさん資格を取って就職したいと考えていたので、就職する際に有利な資格をたくさん取れる大宮商業高校を選びました。部活動は初めてながらやってみたくらい卓球部に入学しました。日々の練習で各々が改善点を見つけ、その改善のために励んでいます。2年生で部長になってからは、自分が部をまとめたり、練習内容を考えたりすることがとても難しかったですが、部員や先生方に支えられ、とても充実した活動をする事ができています。大宮商業高校での勉強は、中学校では学んでこなかった商業の科目があり、入学当初はついていくのが大変でした。日々の勉強に加え資格を取得するための勉強も加わるので、部活動との両立が難しいです。しかし、資格を取得できたとき、自分の強みにつながります。みなさんもぜひ、この大宮商業高校で様々なことを学んでみませんか。

井出 大希 陸上競技部  
さいたま市立岩槻中学校出身

私は、中学校の頃から、高校卒業後には就職したいと思っており、資格をたくさん取得でき、就職率の高い大宮商業高校に入学しました。部活動は中学の時にソフトテニス部でしたが、新しいことに挑戦したいと思い、高校では陸上競技部に入学しました。入部してからは、短距離をメインに走り幅跳びの練習をしていました。難しい競技なので、最初は苦労しましたが、初めての大会で8位に入賞し、大変うれしかったです。また、中学の頃には経験できなかった部長を任せられ、最初は不安や緊張でいっぱいでしたが、先生や仲間の支えもあり、やり遂げることができました。高校生になり、新しいことに挑戦する機会が増えると思います。ですが、それを恐れず正面からぶつかっていくことで見えてくるものもあると思います。みなさんも大宮商業高校に入学し自分の将来の可能性を広げてみませんか。

若松 拓実 吹奏楽部  
川越市立野田中学校出身

私は、中学校の頃から就職したいと考えていたので、就職に有利な資格の取れる大宮商業高校に入学しました。中学校では、陸上競技部に所属していましたが、音楽が好きなので、高校では吹奏楽部に入学しました。今まで吹奏楽を経験したことがなく、楽譜も全く読めない状態で不安でしたが顧問の先生や先輩方が1から優しく教えてくださったおかげで、今でも吹奏楽を続けられています。これまで集団の代表となるようなことは一度もしたことがなかったのですが、今では中学校で経験することのなかった部長を任されています。初めて経験することがたくさんありましたが、仲間を支えてもらい困難を乗り越えることが出来ました。現在、コンクールや文化祭、定期演奏会などに向けて日々一生懸命活動しています。商業科なので、検定が多く勉強と部活動の両立は大変ですが、資格を取得すれば社会に出た時にとても役立ちます。是非みなさんも大宮商業高校に入学して充実した高校生活を送ってください。

飛内 実玖 家政部  
上尾市立東中学校出身

私は高校卒業後、就職をしたいと考えていたので、就職に強い大宮商業高校に入学しました。また、物を作ることが好きだったので家政部に入学しました。家政部では主に文化祭で販売するための商品を作っています。一つ一つ心を込めて作り、部員同士では楽しく話をしながら活動しています。すべて一からの手作りなので、自分で作ったという達成感と、物を作るの大変さを知ることができます。また、文化祭では自分たちの作った商品をたくさんの人が笑顔で買ってくれるので、それを見るとこの部活に入ってよかったと感じます。高校に入ってからは、新しいことに挑戦する機会が増えます。たくさん挑戦をすればその分だけ自分も成長でき、可能性の幅が広がります。皆さんもぜひ大宮商業高校に入学して、充実した学校生活を送り、新しい自分を見つけてみませんか。

丹下 晴菜乃 野球部  
さいたま市立西原中学校出身

私は、公立高校で女子でも野球が続けられると聞き、大宮商業高校に入学しました。野球部は先輩がいなかったため、私たちの学年から1からのスタートとなりました。うれしさやわくわくした気持ちの反面、不安な気持ちもありましたが、先生はもちろん部員全員が意見を出し合い、自分たちの形を少しずつ作り上げた1年間となりました。現在は新しく1年生も入部し、さらに充実した練習を行っています。また、私たち野球部は部活動だけでなく定期テストもチームプレーとし、テスト期間の放課後にみんなで勉強会を行っています。そこでわからない所などは質問しあって、勉強と部活の両立を目指しています。また、学校生活やそれ以外でも、挨拶や礼儀など、当たり前のこともしっかりできるように全員で意識して生活しています。高校生になるとさらに勉強も大変になり塾に行く人やバイトをする人、友達と遊ぶ人など色々な人がいますが、何かを一生懸命やる事の楽しさや何かを成し遂げた時の達成感などを大宮商業高校の野球部と一緒に味わってみませんか。

山崎 空知 簿記部  
さいたま市立西原中学校出身

私は中学の頃から「社会に出て働く自分」をイメージしていました。そのため、大宮商業高校の学校説明会に参加し、この学校なら資格やマナーなど社会人として必要となる様々な力を身につけることができると感じ、入学を決めました。入学してからは、様々な検定試験に挑戦してきました。特に、高校に入学して初めて習った簿記に興味を持ち、もっと極めたいと思い、簿記部に入学しました。簿記部では、簿記の授業の復習や応用問題などに取り組みます。また、6月にある簿記競技大会に向けての勉強にも取り組んでいます。検定の勉強は、とても大変ですが、毎日コツコツ取り組みを続けることで、新しい検定に受かった時の達成感をより感じることができます。簿記や情報処理など、社会に出た時に役立つものを身につけることができ、進路選択の道を広げることができます。みなさんも大宮商業高校に入学して、将来に役立つ資格取得に挑戦してみませんか。

岡本 瑠依 ワープロ部  
さいたま市立大谷中学校出身

私は、中学生の頃から事務員になりたいと考えていました。そのため事務員に必要な簿記やパソコン、電卓などの資格を取得できる大宮商業高校に入学しました。部活動は、仮入部期間に先輩方がWordを使って、素早くタイピングをしたり、文書を作ったりする姿がとても印象に残り、ワープロ部に所属することにしました。入学後は右も左も分からず、文字数も伸びませんでした。しかし、タイピングの練習を続けたことで、今では自分の強みにすることができました。また、目標を持って続けることで多くの資格を取得することも出来ました。大宮商業高校は普通科の高校より資格をたくさん取り、進路を考えるので、勉強と部活動の両立が難しくなることもあります。しかし、ルールを守る大切さや自分で積極的に行動する素晴らしさを感じることができるので、精神的に成長できると思います。みなさんも是非、大宮商業高校に入学して自分をスキルアップしてみてください。